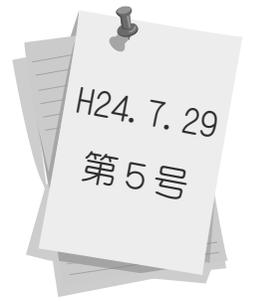




結政会からの手紙

結城市議会 会派 結政会の
市議会活動レポート



議会全員で陸前高田市へ視察に行っていました

市民の皆様には、日ごろから結政会の活動に対し、ご理解とご支援を頂きまして有難うございます。

6月議会終了後に、結城市議会 全員で東日本大震災の被災地の1つである岩手県 陸前高田市へ震災の現状・復興計画の状況・ガレキ処理の現状について視察に行っていました。津波被害を受けた地域は、大きな建物を除いて建物が撤去されてガレキの山が点在し、道路だけが残っている状況でした。

国からの復興のお金も入り、例年の6倍の予算で復興に向けてとりにくくありますが、高台移転、街づくりなど課題が山積している様子もわかりました。

今回、大変な状況の中、視察を受け入れてくださった陸前高田市の皆さんに感謝するとともに、1日も早い復興・復旧、にぎわいの回復ができますようこちらからお祈り申し上げます。

6月定例会のポイントは？

例年、6月議会は予算審査のあとの議会ということもあり、案件の少ないことが多く、今回も議案の少ない議会でした。一方、原子力政策に関する請願が提出され、委員会・本会議に多くの傍聴者が訪れました。また、副議長の改選も行われ、いつもとは違う形で活発な議会となりました。

- ① 住民基本台帳法の一部改正に伴う関係法令の改正
- ② 結城市固定資産評価審査委員会の委員の選任
- ③ 結城市議会 副議長の選挙
- ④ 「東海第二原発の廃炉を求める意見書」の提出を求める請願
- ⑤ 原発から再生可能エネルギーの推進へエネルギー政策の転換を求める請願
- ⑥ 電力事業者における総括原価方式の廃止を求める意見書

あ と が き

今回は予算・起債(借金)残高にスポットを当てて誌面を編成しました。誌面の関係上、表面にあとがきを掲載しましたがご容赦ください。皆さんからの質問・ご意見をお待ち致しております。

発行 ●結城市議会 結政会 船橋 清 (35-3126) 秋元 昇 (33-4313)
立川 博敏 (33-5657) 早瀬 悦弘 (33-4753)

6月議会 議会審議の中から

■ 住民基本台帳法の一部改正に伴う関係法令の改正

「住民基本台帳の一部を改正する法律」が施行されることに伴い、外国人住民が新たに「住民基本台帳」の適用対象となり、これまでの「外国人登録法」が廃止されるため、下記の条例が施行される。内容はいずれも外国人住民に関する規定の整備。

- ・結城市印鑑条例の一部を改正する条例
- ・結城市手数料条例の一部を改正する条例
- ・結城市下水道条例の一部を改正する条例
- ・結城市災害救助条例の一部を改正する条例

■ 結城市固定資産評価審査委員会の委員の選任

結城市固定資産評価審査委員会の委員に下記の2名を選任することに同意

- ・柿野谷 進一さん (大字上山川)
- ・増山 恒雄さん (大字結城) ※ 両名ともに任期満了に伴う再任

■ 結城市議会 副議長の選挙

- ・金子 健二 議員が副議長の辞意を表明したことから副議長の選挙が行われ、指名推薦により中田 松雄 議員が全会一致で副議長に選出された。
- ・中田 松雄 議員の副議長就任に伴い、議会運営委員会 委員を辞任したため、空席となった議会運営委員会 委員に金子 健二 議員を選出

■ 請願・意見書の審査

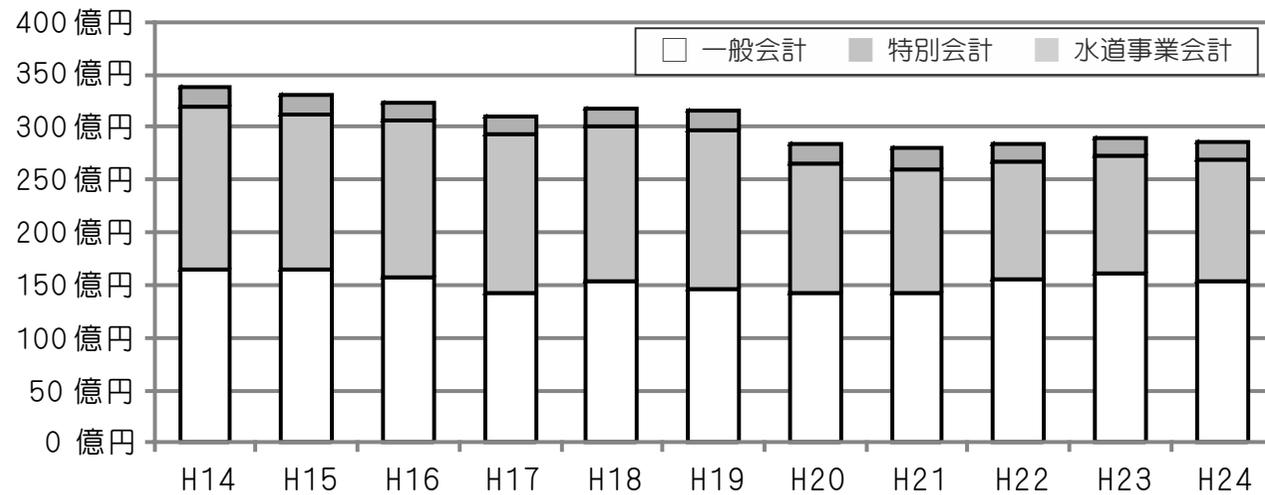
- ① 下記の3本の請願の審査を行い、全て採択され、政府関係機関へ意見書を提出することが決定された
 - A. 原発から再生可能エネルギーの推進へエネルギー政策の転換を求める意見書の提出を求める請願 (3月議会からの継続審査)
 - B. 『東海第二原発の廃炉を求める意見書』の提出を求める請願 (3月議会からの継続審査)
 - C. 『結城市議会として東海第二原発の廃炉を求める意見書』の提出を求める請願 (6月議会に新たに提出)
- ② 結城市議会の独自の意見として「電力事業者における総括原価方式の廃止を求める意見書」が決議され、政府関係機関へ意見書を提出することが決定された

結城市の予算・起債（借金）残高を考える



前回の会派 議会報告会で要望のあったここ数年の結城市の予算総額や起債（借金）残高の状況について報告します。

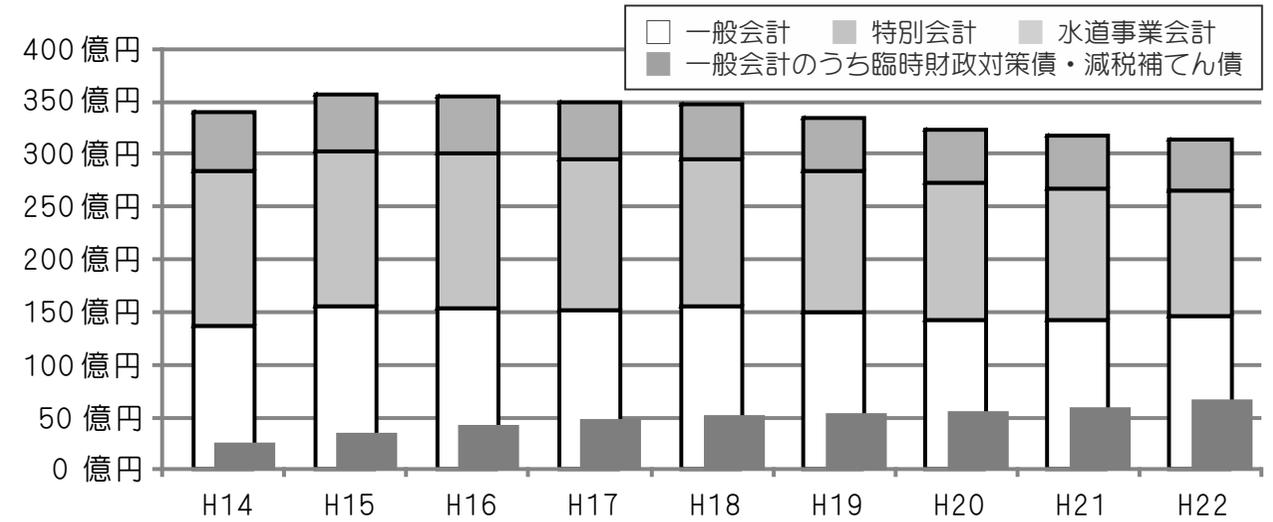
【結城市の当初予算総額の推移】



| | 一般会計 (千円) | 特別会計 (千円) | 水道事業会計 (千円) | 緑額 (千円) |
|-----|--------------|--------------|----------------|------------|
| H14 | 16,480,000 | 15,434,316 | 1,866,305 | 33,780,621 |
| H15 | 16,510,000 | 14,712,352 | 1,849,836 | 33,072,188 |
| H16 | 15,720,000 | 14,841,002 | 1,788,854 | 32,349,856 |
| H17 | 14,330,000 | 15,014,930 | 1,699,391 | 31,044,321 |
| H18 | 15,390,000 | 14,645,494 | 1,761,654 | 31,797,148 |
| H19 | 14,698,000 | 14,996,317 | 1,775,298 | 31,469,615 |
| H20 | 14,253,000 | 12,333,176 | 1,808,327 | 28,394,503 |
| H21 | 14,323,000 | 11,607,440 | 2,136,784 | 28,067,224 |
| H22 | 15,586,000 | 11,125,404 | 1,695,768 | 28,407,172 |
| H23 | 16,038,000 | 11,233,667 | 1,617,860 | 28,889,527 |
| H24 | 15,435,000 | 11,456,960 | 1,595,845 | 28,487,805 |

※各数値は各年度の結城市予算書より抜粋

【結城市の起債（借金）残高の推移】



| | 一般会計 | | ② 特別会計 起債残高 | ③ 水道事業会計 企業債残高 | 緑額 ①+②+③ |
|-----|------------|---------------------------|----------------|-------------------|-------------|
| | ① 起債残高 | ①のうち 臨時財政対策債 減税補てん債 | | | |
| H14 | 13,704,838 | 2,606,433 | 14,671,293 | 5,510,907 | 33,887,038 |
| H15 | 15,456,727 | 3,581,556 | 14,807,497 | 5,440,960 | 35,705,183 |
| H16 | 15,431,267 | 4,282,566 | 14,671,453 | 5,421,112 | 35,523,832 |
| H17 | 15,121,144 | 4,772,658 | 14,472,685 | 5,355,556 | 34,949,386 |
| H18 | 15,601,855 | 5,131,216 | 13,885,583 | 5,285,811 | 34,773,250 |
| H19 | 14,976,418 | 5,324,803 | 13,342,468 | 5,108,137 | 33,427,023 |
| H20 | 14,271,994 | 5,561,664 | 12,942,566 | 5,003,518 | 32,218,079 |
| H21 | 14,222,305 | 5,894,718 | 12,522,224 | 5,016,597 | 31,761,126 |
| H22 | 14,549,632 | 6,607,974 | 11,888,601 | 4,926,482 | 31,364,715 |

※数値は各年度の結城市決算審査意見書より抜粋

(単位は千円)

ほぼ市の予算1年分の借金がある。平成18年に水戸市と並んで実質公債費比率（自由に使えるお金のうち、借金返済に充てているお金の比率）が県内ワースト1位（20.5%）となる。この比率を下げするために、結城市公債費負担適正化計画を策定し、毎年の普通建設事業における起債を5億円以下に抑える施策をとっていることから徐々に減少傾向にある。気になるのは一般会計における起債総額のなかで、減税補てん債、臨時財政対策債の比率が上がってきていること。

減税補てん債 …国の減税政策により個人住民税などの減税が実施された場合、減収額を埋めるために起債できる地方債

臨時財政対策債…国が地方交付税として交付するべき財源が不足した場合、地方交付税の交付額を減らして、その穴埋めとして、市町村が起債をできる制度。

返済（償還）にあたって、臨時財政対策債は100%、減税補てん債は一部を国から後年度に交付税措置されることになっているが、国の財政難にかこつけて償還を地方自治体に押し付けられないか不安視している。事実、現政権が地方分権の一環として自治体が自由に使えるお金として出すことになっていた一括交付金は、財政難を理由に都道府県どまりで市町村は実施されていない。「国からの後年度の交付税措置」という財源に頼るのは非常に不安であると考えている。